

機能性成分グルコシルセラミドの分析評価

LC/MSによる定性分析、HPLCによる定量分析事例

測定法 : HPLC・LC/MS
 製品分野 : 食品・化粧品
 分析目的 : 製品調査・組成評価・同定・定量

概要

糖脂質の一つであるグルコシルセラミド(植物セラミド)は保湿効果やアトピー性皮膚炎に対する改善効果が報告されており、美容分野において注目を集めている成分です。グルコシルセラミドは植物によって主成分の構造が異なりますが、LC/MSを用いて定性分析することが可能です。また、グルコシルセラミドは同じ植物の由来であっても複数の分子種を有しているため、蒸発光散乱検出器(ELSD)を用いることで高精度に定量分析を行うことが可能です。

データ

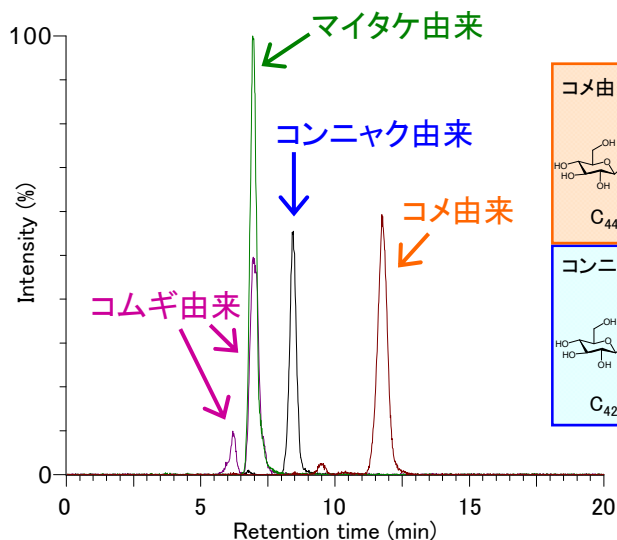


図1 グルコシルセラミド主成分選択イオンモニタリング

グルコシルセラミド主成分構造式(由来別)

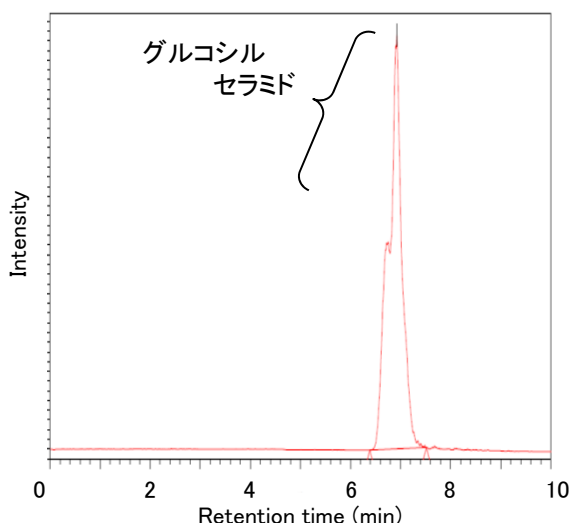
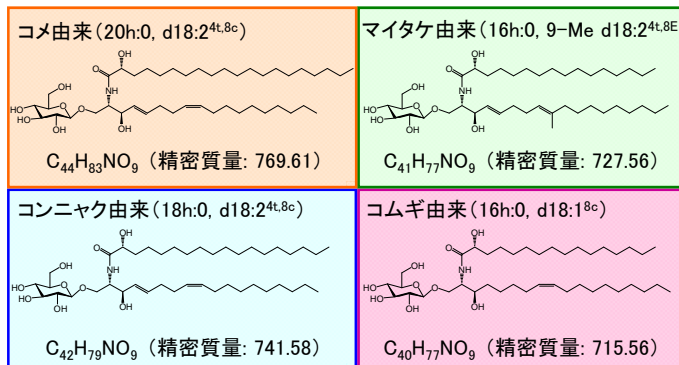


図2 コメ由来グルコシルセラミドのHPLC-ELSD分析

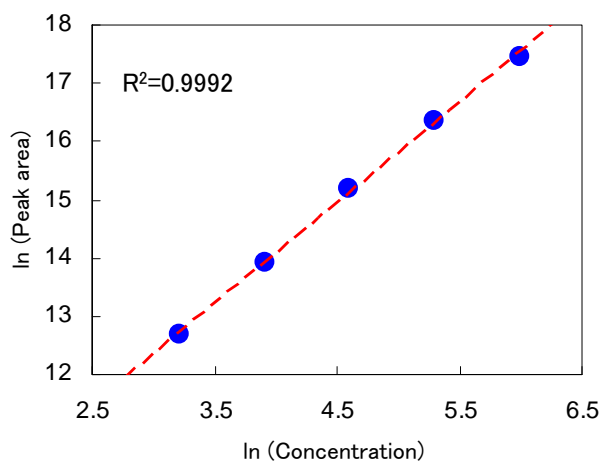


図3 コメ由来グルコシルセラミド検量線

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!

一般財団法人
MST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp
 URL : <http://www.mst.or.jp/>